

バスで行く！

# 千葉の小さな旅



千葉県PRマスコット  
キャラクター テーパくん  
千葉県許諾 第A3-16号



今回の路線

千葉海浜交通 海浜1日乗車券





## ジェイ・バス製造の日野ブルーリボンIIが「千葉ならここ!」の有名スポットを結ぶ

今回ご紹介する稲毛駅発のバス路線を運行しているのは、千葉市美浜区に本社のある千葉海浜交通株式会社。会社設立は1973年で、2023年には設立50年を迎えました。バスが停車している時と回送中には、これを記念して行先表示に「おかげさまで50周年」と表示されています。

路線は千葉市美浜区を中心にJR総武線千葉駅～JR京葉線海浜幕張駅の広い範囲を結び、稲毛海浜公園、幕張海浜公園などをはじめ、幕張メッセ、イオンモール幕張新都心、ZOZOマリンスタジアムなど「千葉ならここ!」と言われる数多くの人気スポットを結ぶ交通手段として大活躍しています。

今回ご紹介する爽やかな青色のラインが特徴の2台はジェイ・バス製。日野ブルーリボンIIとして親しまれている車両で、表紙でご紹介しているのは2012年式。このページでご紹介しているのが2023年式最新型で、ヘッドライトの形とウインカーの位置で見分けることができます。

ジェイ・バスはバス製造メーカーの両雄、日野自動車といすゞ自動車が合併で設立した会社で、日野・いすゞ両者の「Joint(結合)」を表す「J」、日野(Hino)の「H」・いすゞ(Isuzu)の「I」の次に来るアルファベット「J」、さらに両者による「Joyful(楽しさ)」の創造に由来しています。

実はこの日野ブルーリボンは第1回で紹介した、いすゞエルガと兄弟のような関係。見た目もとても似ていて、細かな部分で違いがあるものの、一瞬で見分けることがなかなか難しい車体です。



50周年記念の行先表示(上)とバスマスク(右) 創立50周年企画が終わり次第終了。

### 海浜1日乗車券が超楽しい!

今回のバスの小さな旅では、千葉海浜交通が運行する全路線が1日乗り放題となる「海浜1日乗車券」を活用しました。この乗車券、とにかく優れもの。大人600円(税込)・小児300円(税込)で、自由に乗り降りしながら千葉市美浜区エリアの人気スポットを訪れることができます。

チケットの使用は1日限りですが、事前に購入しておけば発行日より90日間は有効。つまり「近々、バスを使って遊びに行こう」と思ったら事前に用意しておくことも可能です。

チケットはスマホのアプリを使うのが便利です。アプリをダウンロードしてパスを購入。

あとはアプリの中にある「Myチケット」からパスを乗務員さんに提示するだけで自由に乗り降りができます。



紙乗車券も発売しています。

くわしくは <http://www.kaihin-bus.co.jp/index.php>

# JR稲毛駅を出発。「海浜1日乗車券」を活用したバスとお散歩の小さな旅

今回のバスの旅は千葉海浜交通バスの全路線が1日乗り放題となる「海浜1日乗車券」を活用し、バスとお散歩を組み合わせた一味違う楽しみをご紹介します。

JR稲毛駅を出発したバスは、一路、海沿いに広がる稲毛海浜公園を目指します。駅から海へまっすぐと伸びた道を走ること約10分でバスは稲毛海浜公園へ到着。

ここからは稲毛海浜公園内を散策しながら稲毛ヨットハーバーに向かいます。広々とした浜辺沿いの道で、浜辺を散策している方やマリンスポーツを楽しむ方々の姿が見られます。

稲毛ヨットハーバーのクラブハウス前ロータリーにある停留所「稲毛ヨットハーバー」から「新検見川駅」行のバスに乗り。4つ目の停留所「磯辺8丁目」で下車、ここで海浜幕張駅方面に向かう別路線の「ベイタウン線」に乗り換えます。バスの時刻によっては、乗り換えに長時間待たなくてはならない場合もありますので、時刻を予め確認しておきましょう。海浜幕張方面に向かうバスは住宅地を抜けると、幕張新都心の街並みを走るメッセ大通りへ。マンション街を走っていくと、今回の目的地、幕張海浜公園が近づいてきます。下車する停留所は「マリルート入口」。道を挟んだ左右には、広々とした公園が広がり、停留所の近くには、情緒あふれる日本庭園「見浜園」もあります。

今回、稲毛駅を出発しましたが、「海浜1日乗車券」の自由度を活かし、バスのルートや本数が多い稲毛海岸駅を起点に、本日ご紹介したスポットを楽しまれるのもよいでしょう。



今回の旅はJR総武線稲毛駅からスタートです。駅周辺には商業施設や大規模マンションなど多く、千葉市内でも人口密度が高い住宅街になっています。

## ● アクアリンクちば

稲毛海浜公園の停留所から歩いて約10分ほど。1年を通してアイススケートが楽しめる施設です。小さなスケーターたちも熱心に練習中。もちろん大人から子供まで楽しむことができます。施設内にはレストランや温水プール、大浴場もあり、小さな旅の途中で立ち寄りゆっくり時間を過ごすのもおすすめです。

●問い合わせ／千葉市美浜区新港224-1  
TEL.043-204-7283



## ● 稲毛海浜公園

海沿いに広がる長さ約3km、面積約83haの広大な公園です。園内の「いなげの浜」は日本初の人工海浜。公園内には運動施設・プールのほか、グランピングなども楽しめる海浜レジャー施設、レストラン、ホール(複合施設)等の施設もあります。日本白砂青松100選(磯の松原)、房総の魅力500選にも選定されている景勝地です。

●問い合わせ／千葉市美浜区高浜7-2-1 TEL.043-279-8440  
千葉市都市局公園緑地部 中央・美浜公園緑地事務所



## ● 見浜園

見浜園は千葉県立幕張海浜公園の中にある日本庭園。池泉回遊式庭園で、山や川、海、林などが見事に表現され、変化する景観の自然美を堪能することができます。小さな旅の最後に都会の喧騒から逃れ、静かに情緒あふれる自然の中でしばしの時を過ごすことができます。

●問い合わせ／千葉市美浜区ひび野2-116 TEL.043-296-0126  
幕張海浜公園パークセンター



## ● 稲毛ヨットハーバー

マリンスポーツのメッカとして、レジャーだけでなく本格的な競技場としても利用されている施設で、さまざまな教室(海洋教室・ヨット入門コース・ジュニアヨット教室・親子ヨット教室など)も開催されています。クラブハウスにはレストランや展望室があり、素晴らしい海の風景を楽しむこともできます。

●問い合わせ／千葉市美浜区磯辺2-8-1 TEL.043-279-1160  
公益財団法人千葉市スポーツ協会



※現地の時刻表に基づき取材をしています。曜日・季節・天候により時刻表・ルートが変更になる場合があります。





## 広大な緑の敷地の中には見どころが満載

千葉県立幕張海浜公園は、幕張新都心の中心にある広大な公園です。今回の小さな旅の最後に、この緑豊かな公園をゆっくり散策しながら、海浜幕張駅を目指す、というもおすすめのコースです。この公園の広さは海側を含めた総面積で約72ha。AブロックからGブロックまで7つのブロックに分かれています。

広々とした公園の向こうにビルやマンションが立ち並び、その上に広がる青々とした空の風景は、思わず日常を忘れてしまうほどの見事さ。

公園内の見どころもとにかく豊富。3haもある大芝生広場や巨大な花時計、子どもたちに人気のわんぱく広場などその充実ぶりは1日では見切れないほど。公園内には小さな梅林もあり、毎年1月下旬～2月上旬には白梅、紅梅が楽しめ、野鳥のメジロも訪れます。

また公園内にある四季折々の自然と和の世界に

触れることのできる池泉回遊式の日本庭園「見浜園」(路線の見どころでもご紹介)もぜひ訪れたい場所。「灯ろうまつり(庭園のライトアップ)」「紅葉」「雪吊り(雪の重みで松の木の枝が折れないように、縄で枝を支える)」など四季を通してさまざまな風景を楽しむことができるので、この時期に合わせて小さな旅を楽しむのもよいでしょう。



▲公園のシンボルともいえる直径20mの花時計です。



▲見浜園は四季折々に変化する景観の自然美を満喫できます。

●問い合わせ／幕張海浜公園パークセンター  
千葉市美浜区ひび野2-116 TEL.043-296-0126



## イ千押しグルメ

### 平林のだんご

八街市八街ほ239  
TEL.043-443-0239

●営業時間／9:00～18:30  
(無くなり次第終了)  
●定休日／火曜日

## 創業明治30年。伝統の味を守り続けるおだんごの老舗店

「平林のだんご」は創業明治30年! 八街の発展とともに歴史を積み重ね伝統の味を守り続ける、おだんご一筋の老舗。おじいさん、おばあさんの世代からごひいきのご家庭も多数。

米粉を蒸しながら柔らかく練り上げ、こんがり焼き目をつけた、あまじょっぱいみたらシタレの「焼きだんご」と、こしあんの「あんだんご」。商品はこの

2つだけ。

経木と紙で包むお持ち帰りのスタイルも明治～令和と変化なし。あんだんご、焼きだんごとも1本70円とそのお値段もうれしい。どこまでも素朴なのに、決して飽きず、多くの人を惹きつけ続ける美味しさは本物。

お餅ではなく米粉を使っているので少し軽めの食感で「何本でもあつと

いう間に食べてしまう!」との評判もしきりです。



## 《バスで行く! 千葉の小さな旅》今月の誌上クイズ

※答えは、京葉銀行のホームページにある、「バスで行く! 千葉の小さな旅」の第7回をご覧ください。



今回ご紹介した幕張海浜公園の中にある池泉回遊式の日本庭園の名称は何でしょうか。次の3つの中から正解を1つ選んでください。

- ① 美海園
- ② 回遊園
- ③ 見浜園

取材協力・撮影協力・写真提供／千葉海浜交通株式会社、アクアリンクちば、千葉市都市局公園緑地部 中央・美浜公園緑地事務所、公益社団法人千葉市スポーツ協会、幕張海浜公園パークセンター、平林のだんご  
確かな「きずな」を、未来へ。

2024.1  
(次回発行予定／2024年2月20日)



ホームページでもご覧いただけます。  
京葉銀行 情報誌 検索

LINEからも「バスで行く! 千葉の小さな旅」を配信しています。

LINE  
公式アカウント



正解は→③ 見浜園